

安全ニュース

2021年6月号

令和3年6月1日
千代田運輸株式会社

CHIYODA

安全管理部 発行
(No.372号)

令和3年5月中の発生事故

- ◆ 加害事故 1件 東西配送(株) 5/18(火) 12:02 頃発生
埠頭構内において後退で駐車する際、誘導員の合図や声を誤認し被害車両に接触したものの。
※ **構内事故**が例年多数発生しておりますので、**注意喚起**をお願いします。

「無事故マラソン」が終了

2月25日から5月25日までの3ヶ月の間実施していた「無事故マラソン」が終了しました。今年の完走チームは24チームで完走者は305名でした。完走報告を至急お願いします。

登録人数が5名以上の完走チームには表彰状を、完走者個々には記念品を贈呈いたします。

今年は残念ながら、コロナウイルス感染予防のため、「オールチヨダ安全大会」は中止となりましたので、表彰式はできませんが、記念品等は管理者の方を通じ、別途お配りいたします。

引き続き、安全輸送の継続をお願い致します。



●私の交通安全

株式会社 正栄運輸 加藤 清人 (常務取締役)



- Q 安全運転の心構えを教えてください。
A 無事故五大原則を守っています。中でも車間距離を多く開けて、危険予知や防衛運転に心がけています。
- Q 趣味を教えてください。
A 最近10年位やっていませんが、趣味といえばゴルフになります。ベストスコアは83です。
- Q 余暇の過ごし方を教えてください。
A メリハリをつけて仕事をしているので余暇は十分に休息をとっています。最近のコロナ禍では、料理に挑戦していますが、未だ得意料理と言えるような腕前には至っていません。
- Q 座右の銘を教えてください。
A 「継続は力なり」です。なんでも最初は失敗することもあります。失敗しても継続してやりきることが大切ではないかと考えています。
- Q 嬉しかったことや辛かったことを教えてください。
A 高校まで野球部に入部していましたが、途中、腰を痛めてマネージャーをやりました。マネージャーは、選手と監督の板挟みになって辛い思いもしましたが、今ではいい思い出となりました。
- Q 最後に、乗務員さんに対して、ひと言をお願いします。
A 何はともあれ、車間距離をとっておけば、突発な飛び出しにも対応できるので、車間距離を十分にとって安全運転に心がけましょう。

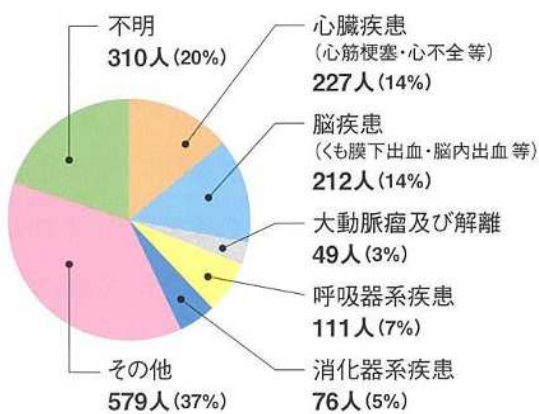
交通安全情報

安全運転は、**健康が基本**です。

国土交通省によれば、平成25年から30年の過去6年間で健康に起因する事故を起こした運転者1,564人の内訳のうち

- ・心臓疾患
- ・脳疾患
- ・大動脈瘤及び解離

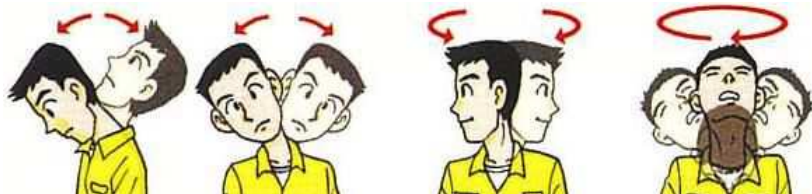
が31%を占めています。皆さんの健康診断結果はいかがでしょうか、再検査の方は直ぐに医療機関の受診をお願いします。



ドライバーの健康管理

今回は、「**肩こり**」についてです。

- ・**筋肉をリラックスさせ血流を改善する。**
ストレッチ体操がなによりも効果があります。水泳やリラックス体操等をまめに行いましょう。
- ・**筋肉を温めもみほぐす**
筋肉を温めると血管を広げ、血行を良くする効果があります。入浴や温湿布薬、お灸、蒸しタオルで温めるなど手軽に出来る方法を選びましょう。
- ・**筋肉の緊張をやわらげる体操**
痛みのある時はムリをせず「少し痛いかな」と思うところでやめましょう。
- ・**首を前後、左右に曲げます。** ・**首を左右に向けた後、首を回します。**



今月のことわざ

今月のことわざは「**季下に冠を正さず**」です。

スモモの木の下で手を上げると、果実を盗むかと疑われるから、冠が曲がっていてもそこでは正すべきではない、の意で、嫌疑を受けるような行為はすべきではないというまじめです。よく電車に乗車する際も、両手はつり革を持つことも冤罪を防ぐコツとも言われています。

運転においては、例えば、朝の通勤時に電動髭剃りを手に持って使用すればその行為が、携帯を使用しているように誤解を受けることもあります。片手運転にもなって危険な行為になりますので、疑われるような行為はしないように安全運転に心がけましょう。

服装と身だしなみ

乗務員の服装や身だしなみは所属会社及び千代田運輸グループ全体のイメージに繋がることに配慮し、常に気を配りましょう。

- 乗務員は、所定の制服・制帽を着用する。
- 上着は、季節に応じた各社指定作業着を着用。
- ズボンは、茶・黒・紺系統の運転しやすい長ズボン (半ズボン・ニッカズボン・スカート等は不可)
- 靴は、足の指がはみ出さない構造で動きやすいもの (サンダル・スリッパに類似する物は不可)
- 頭髮・髭は、清潔に整えましょう。



暑い時期ですが、半ズボンでの輸送は禁止されています。

編集後記

今年の梅雨入りは例年より早く梅雨入りした地方があると報道されていますが、梅雨入りすると湿度が高くて嫌になります。しかし、梅雨があるのが日本の特徴であります。せっかくですから梅雨を楽しんでグループ一丸となって、コロナ禍を乗り越えましょう。♪

